

# 再出発で、社会とつながる

## －「刑務所出所者等就労支援事業」におけるハローワークと事業所の取組－

厚生労働省政策統括官付政策評価官室 アフターサービス推進室

### 調査の背景

- 【再犯者には無職の人が多い】
- ・再犯者のうち刑務所入所時の無職者は72.9%(平成28年)
- ⇒再犯に至る要因の1つになっている

【再犯による刑務所入所者の就労状況】

		平成28年
入所受刑者数		20,417
再入者数		12,165
	再入者のうち無職	8,863 (72.9%)
	再入者のうち有職	3,302 (27.1%)

### 【国の動き】

- ・「再犯の防止等の推進に関する法律」が全会一致で成立(平成28年)
- ・「再犯防止推進計画」が閣議決定(平成29年)
- ⇒重点分野に「出所者の就労・住居の確保」を明記

### 出所者の就労とは

- ・生活の基盤をつくる不可欠な手段
- ・社会とつながる重要な方法

社会での  
居場所  
づくり

社会の  
安全  
安心へ

### 調査結果

#### ハローワークの主な取組

##### 刑務所内の職業相談・職業紹介

- ・出所直後から就労と住居を確保できる寮のある事業所を紹介
- ・事業所との面接時にスーツを貸与(ハローワーク福岡中央)
- ・刑務所の入所歴を開示し、更生の意欲を伝えることで対象者と事業所の信頼関係を構築(ハローワーク堺)

##### ハローワークで出所後の就労を支援

- ・ナビゲーター、保護司、保護観察官等が協力して保護観察対象者を支援
- ・公共職業訓練や農林漁業就職支援を経た就職(ハローワーク福岡中央)

##### 刑務所内で就職面接会を実施 [ハローワーク長野、ハローワーク明石]

- ・製造業、配送業など様々な業種が参加(ハローワーク長野)
- ・内定通知書を発行し、出所に向けたモチベーションを向上(ハローワーク明石)



[全国のハローワークで配布]

### 刑務所出所者等就労支援事業

※法務省と厚生労働省が協働で実施

#### 【対象者】

- ・受刑者、保護観察対象者等から要件を満たす者

#### 【就職件数】

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
就職件数	2,058	2,140	2,530	2,675	2,790
施設内就職件数 (※1)	81	60	231	356	576
出所後就職件数 (※2)	1,977	2,080	2,299	2,319	2,214

※1 刑事施設在所中または少年院在院中に内定した件数

※2 保護観察期間中または更生緊急保護観察期間中に内定した件数

#### 【実施内容】

- ・刑務所出所者等への職業相談・紹介
- ・刑務所出所者等を雇用する事業所の求人開拓等

#### モデル事業(平成27年度～)

ハローワークの就職支援ナビゲーターが刑務所に駐在し、入所者に職業相談・紹介等を実施

### 調査の概要

【目的】 就労支援と雇用事例を紹介し、出所者等の就労に関する国民の理解を促進

【調査先】 ハローワーク(長野、堺、明石、福岡中央)と協力先の求人事業所(5社)

#### 事業所における雇用の取組

※個別報告書で雇用事例を紹介

##### 【採用の方針】

- ・「更生への思い」や「戦力になる人材」を重視

##### 【採用に当たり利用した制度】

- ・トライアル雇用ー試行的な雇用
- ・出所者等就労奨励金ー就業の準備費用に充当
- ・身元保証制度ー損害等被った場合の負担を軽減

##### 【採用後の対応】

- ・自然なコミュニケーションを通じた関係づくり
- ・従業員間の金銭貸与等を禁止し、トラブルを防止
- ・所持金が少ない出所直後は給料を日払いで対応等

##### 【雇用後の感想】

- ・「資質や能力を持つ対象者が多く、会社が求める人材を採用することができた」
- ・「仕事への責任感があり信頼して仕事を任せられる、今後も事業を利用したい」



[C社の寮:個室にはテレビ、エアコン付き 食堂がある]



[左:B社倉庫 上:E社作業現場 継続的に働く環境づくりを推進]

### 課題

雇用の具体的な方法がわかりづらい ⇒ 雇用の具体例を周知し、実際に雇用する事業所の増加が望まれる